



本日のワークショップ の進め方

本日のワークショップの議論テーマ

70
分

美原区で望まれる利用促進策のとりまとめ

第4回ワークショップでは、第1回～3回までの議論内容を踏まえ、利用促進策の実現に向けたとりまとめを行ないます。

美原区で望まれる利用促進策について、各主体（区民、行政、事業者）の役割分担を明確にし、具現性の高い施策とするために、
「だれが、どうして(なぜ)、いつ、どこで、何をどのように行っていくか」
について議論します。

ワークショップにおける議論の進め方

美原区で取組む利用促進まとめ

- ・テーブルの上には、第1～3回のワークショップで頂いた意見を整理した表となっています。
- ・美原区で取組む利用促進策を検討しましょう。

【どうして】

その取組みはなぜ必要なのか

【いつ】

いつ取組むのがいいのだろうか

【どこで】

校区で、区民全体、市全体

【何をどのようにする】

何にバスマップを使ったり、利用したりするのかいいのだろうか

誰が	施策名	どうして	いつ	どこで	何をやる	備考
区民	バスマップハロー(貼ろう)運動	バスを利用するための情報を目立たせておく	いつでも	区域全体	各世帯にバスマップを配布し、いつも壁や冷蔵庫に貼っていただくための呼びかけ等を行う	
	バスマップを利用したウォークラリーへの企画・参加	せっかくバスを便利にしても区民が利用しなければ無駄になるから	●●イベントと併せて	区域内全体(美原区役所集合)	バスマップを用いて、バスを利用しながら宝探しをするイベントを開催	全体のコーディネートにあたっては、行政の協力が必要
	バスマップを配ろう	自宅以外にバスマップを見られるようにする また、地元の事業所等への取組みを促進する	いつでも	区全域、校区全域	作成したバスマップについて配布し、取組み活動の趣旨を説明する。 従業員等も必要であれば、配布する。	バスマップの増刷等
	みんなで利用運動	せっかくバスを便利にしても区民が利用しなければ無駄になるから	いつでも	どこでも	行政が、美原区のバスが置かれている状況の厳しさを、区民に伝えたい。区民が皆で呼びかけてバスを利用するようにする。 啓発用のチラシ等が必要。	行政の協力が必要
行政	区役所でのバス案内	区役所でバスの行き先を調べたいから	いつでも	区役所窓口	バス時刻表を見せていただき、わからないことについて教えていただく	
事業者	乗継ぎ利便性向上施策	駅前でのバスを乗り継ぎがなければならない	いつでも		乗継ぎの時間を短縮させる 降りた先に案内を設置する	
	バス車両の改善	車高が高いと乗車しにくい	いつでも	〇〇バス停から北野田駅前行		

空欄をご記入いただく



**ワークショップに
あたってのお願い**

活発な話し合いの場にするには・・・ (前回と同様です)

- 自由に意見を出し合い，あるテーマに関する多様な意見を抽出する。
- 質より量を重視し，お互いの意見に批判をせず，自由に意見を出し合うことで，周辺知識を列挙する。
- 無理にまとめようとせずに，意見が複数並んでも良い。全員の納得をめざす。

ワークショップのルール (前回と同様です)

1. 他人の発言を批判しない
2. 自由奔放な発言を歓迎する. 夢物語でもよい
3. 質より量を求める
4. 他人のアイデアに便乗する

禁句(言ってはいけないこと)

実現しない. 空想的だ. くだらない. わかりきっている. コストがかかる. 意味がない. 以前やって失敗した. など

議論内容インタビュー

(各校区 5分)

【発表内容】

- ・ バスマップのキャッチフレーズ
- ・ 美原区の利用促進に向けた取り組みまとめ

【発表順番】

黒山

平尾

美原北

八上

美原西

さつき野